

関西館企画展示を開催します（2/18-3/3） 「議会開設百三十年記念 『議会』誕生！ ～我が国議会政治の原点をさぐる～」

今からおよそ130年前、明治23（1890）年11月29日に大日本帝国憲法が施行され、同日に第1回帝国議会が開会されました。それ以来、制度や運営方法を変えながら歩み続けてきた「議会」。その誕生の原点を、本展示では、次の3つの章を通して探ります。

- 第1章 胎動 ～議会制度ができるまで～
- 第2章 英傑 ～激動の時代を駆け抜けた人々～
- 第3章 殿堂 ～帝国議会議事堂の誕生～

展示資料は、東京本館にある憲政資料室が所蔵する歴史的資料11点に関西館所蔵資料等を加えた全40点です。第1章及び第3章は、東京本館で昨年12月に開催された「議会開設百三十年記念議会政治展示会」をもとにした構成で、第2章は関西館でのみご覧いただける展示になります。普段は直接見るできない貴重な資料に関西館でお楽しみください。

○概要

関西館企画展示「議会開設百三十年記念『議会』誕生！～我が国議会政治の原点をさぐる～」

開催期間：令和3年2月18日（木）～3月3日（水）（日・祝は休館）

開催時間：午前9時30分～午後6時

展示資料数：全40点

会場：国立国会図書館関西館 大会議室（地下1階）
（〒619-0287 京都府相楽郡精華町精華台8-1-3）

入場：無料・年齢制限なし

問合せ先：国立国会図書館関西館 資料案内（電話：0774-98-1341）

URL：https://www.ndl.go.jp/jp/event/exhibitions/kansai_202102.html

※ 開催予定が変更になる場合があります。ご来館前には、最新情報を上記ページなどでご確認ください。また、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、以下の対応を行います。ご理解とご協力をお願いします。

- ・入館時の検温・マスクの着用・手指消毒にご協力ください。
- ・会場内の人数が一定数を超えた場合は、一時的に入室制限をいたします。
- ・団体でのご来室はお控えください。

○展示資料例



■「第1章 胎動 ～議会制度ができるまで～」から

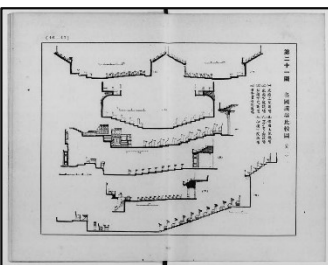
『民撰議院設立建白書草稿』 明治7年1月 <古沢滋関係文書 13>

明治6年に征韓論をめぐる政変で下野した板垣退助らは、日本初の政党である愛国公党を結成し、「民撰議院設立建白書」を政府に提出しました。起草者は英国帰りの古沢滋で、一部高官のみにより意思決定が行われている現状を批判し、国会を開設して世論を反映した政治を行うよう主張しています。

■「第2章 英傑 ～激動の時代を駆け抜けた人々～」から

坂崎鳴々道人(斌)著 雑賀柳香(豊太郎)補『汗血千里駒』撰陽堂
明治16年 <特41-919>

坂本龍馬についての伝記小説です。新聞記者・坂崎鳴々道人(本名は斌、ほかに紫欄とも号す)によって書かれ、高知の民権派の新聞『土陽新聞』に連載されました。当時、政府の弾圧によって新聞の発行停止が相次いだため、坂崎が自由民権の理想を坂本龍馬に託して著した政治小説の一種ともされます。以後坂崎は維新史の研究に従事し、坂本龍馬に関する著作を多数著しました。



■「第3章 殿堂 ～帝国議会議事堂の誕生～」から

大熊喜邦著『世界の議事堂』洪洋社 大正7年 <365-142>

議事堂の建築にあたっては、海外の事例も参考とされました。著者の大熊喜邦は明治40年代から大蔵省で議事堂建築の調査、設計に携わっていました。展示資料は、海外の議事堂について、本会議場の勾配、照明、音響の効果などの様々な研究の成果をまとめたものです。

○撮影について

開催期間中(土曜日、日曜日及び祝日を除く。)は午前9時から午後7時まで撮影していただけます。ただし、来場者がいる午前9時30分から午後6時の間は、来場者の撮影、周囲に聞こえるような音声を伴う撮影、大人数による撮影等はお遠慮いただく場合があります。なお、照明器具を使用する撮影はできません。

撮影をご希望の場合は、来館前にご連絡ください。

○問合せ先

展示内容について：国立国会図書館関西館 資料展示班(電話：0774-98-1331)

取材申込み：国立国会図書館関西館 総務課総務係(電話：0774-98-1224)

※本資料に掲載した展示資料の画像は、当展示会の広報の目的でお渡しすることができます。画像掲載の際には、書誌情報及び当館所蔵であることを明記していただきますようお願いいたします。